

続々と

# ヨコハマ市民まち普請事業 市民による提案施設が完成しています！



「ヨコハマ市民まち普請事業」により、市民の提案による施設の整備が進み、順次完成しています。

地域の皆様が協力して作り上げた魅力的な施設を、ぜひご覧ください。

ヨコハマ市民まち普請事業とは

市民の皆様から地域の課題解決や魅力向上のための施設整備に関する提案を募集し、二段階の公開コンテストで選考された提案に対し、最大500万円の整備助成金を交付するなど、市民の皆様が主体となったまちづくりを支援する横浜市独自の事業です。

## 230cafe つみれカフェ（鶴見区）

- **整備グループ：**  
つみれプロジェクト実行委員会
- **概要：**地域の人々が気軽に集まることのできる拠点を新築ビル2階に整備。  
「食」をきっかけとした「まちのリビング」を目指し、多文化・多世代の出会いと繋がりづくりを促進します。
- **所在地：**鶴見区鶴見中央4-7-15-201
- **オープン：**令和2年4月



## ふなだまりウッドデッキ（金沢区）

- **整備グループ：**  
富岡並木ふなだまりgionbune公園愛護会
- **概要：**地元の木材加工業者と協力し、公園内にウッドデッキを整備。  
公園利用者や、地域の伝統行事での活用を通じて、人々の交流の場となることを目指します。
- **所在地：**金沢区富岡東4-13  
富岡並木ふなだまり公園内
- **オープン：**令和2年3月



## みんなの絵本のおうち（泉区）

- **整備グループ：**おはなしの風
- **概要：**相鉄線いずみ中央駅の高架下に新築される建物に、絵本をコミュニケーションツールとして活用した居場所を整備。  
絵本をきっかけとした地域の交流の場を目指します。
- **所在地：**泉区和泉中央南5-4-11
- **オープン：**令和2年7月



## コミュニティカフェ icocca(港南区)

- **整備グループ：**NPO法人 icoccaひのみなみ
- **概要：**港南区内で最も高齢化率の高い住宅街にある、空き店舗を改修し、多世代交流拠点を整備。  
いつでも、誰でも立ち寄れて、休憩できる「みんなのリビング」のような場を目指します。
- **所在地：**港南区日野南6-29-17
- **オープン：**令和2年10月



## 230cafeつみれカフェ（鶴見区）

《提案名：鶴見の多文化・多世代の  
共創拠点づくり まちのリビング》

### 整備のポイント

拠点整備前から、共働きや子育て世代、高齢者など地域の人たちで食卓を囲む「おなかま食堂」を実施してきました。一時的なイベントではなく、鶴見の文化になることを目標に「つみれカフェ」を整備しました。地域でアンケートを行ったり、クラウドファンディングの資金をもとにテーブルをDIYするなど、地域の人たちと創り上げる拠点を目指します。



▲店内入り口の小箱ショップ



▲子ども連れも安心の小上がり



▲DIYの様子

## ふなだまりウッドデッキ（金沢区）

《提案名：歴史と環境をテーマに  
安心して楽しめる里海公園づくり》

### 整備のポイント

金沢地先埋立事業から約半世紀が経過しましたが、旧来からある地域と埋立地域の交流は限られていました。また、アンケート調査から、地元住民に地域の歴史や、かつての富岡漁港であった「船溜まり」の価値が十分浸透していないことが分かりました。

今回、富岡並木ふなだまり公園の一角にウッドデッキを整備し、公園利用者の休憩や神事に活用されることで、地域の交流の場とするとともに、船溜まりへの関心を高め、“安心して楽しめる里海公園”づくりを目指します。



▲整備したウッドデッキの外観



▲祇園船神事の様子



▲テープカットイベントの様子

## みんなの絵本のおうち（泉区）

《提案名：みんなの絵本のおうち》

### 整備のポイント

15年間にわたり絵本の読み聞かせ活動を行い、絵本が持つ人の心に寄り添い、癒す力を感じてきました。

この度、絵本をコミュニケーションツールとして活用し、みんなの居場所になるよう整備しました。カフェの運営、小箱ショップやまちの掲示板を設置し、多くの地域住民の皆さまが関われる拠点を目指します。



▲高架下の施設外観



▲色とりどりの絵本が並びます



▲コンサートリーディングの様子  
(音楽とともに絵本の読み聞かせ)

## コミュニティカフェ icocca (港南区)

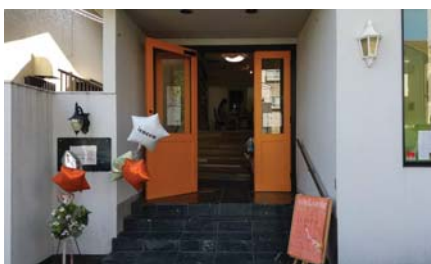
イコッカ

《提案名：コミュニティカフェの新設》

### 整備のポイント

「そうだ！何しよう会」や「日野南カレー屋さん」といった、様々な地域イベントの企画・実施を通して、世代間の交流を進めるために「誰でもいつでも行ける常設の居場所」をつくる必要性を感じ、まち普請事業を活用してコミュニティカフェを整備しました。

カフェの運営に加え、高齢世代、子育て世代をはじめ、様々な世代を対象としたイベントの実施を通じて、「ひとりぼっちになりにくい・ひとりぼっちにさせない街」を目指します。



▲外観（入り口）



▲内装工事（DIY）の様子



▲地域を盛り上げます！

お問い合わせ先

都市整備局地域まちづくり課担当課長 萩原 慶一

Tel 045-671-2665